

報道関係各位

全国からモチーフを大募集

 2022年9月7日
 株式会社サンシャインシティ

「何度も訪れたくなるまち、豊島区“池袋”」を目指して 新しいアート&カルチャーを一緒に創ろう としま編んでつなぐまちアート2022

【制作9月～ アート展示12月～】

株式会社サンシャインシティ（東京都豊島区、代表取締役社長：合場直人）と一般社団法人Hareza池袋エリアマネジメント（東京都豊島区、代表理事：河田光央）、株式会社日比谷アメニス（東京都港区、代表取締役：伊藤幸男）は、イク・サンパーク（としまみどりの防災公園）などの公園をはじめ、商業施設や公共空間など池袋エリアの

8拠点を舞台に、**編み物で公園の木々・建物を飾るニットアート「ヤーンボミング」**を通じて、池袋に愛着を持つ人々と一緒に**新しい池袋のアート&カルチャーを創出する「としま編んでつなぐまちアート」プロジェクト**を2022年9月～2023年1月の期間に実施します。

「地域・多世代交流編み会」にてみんなで編んで創作するアート作品を手掛ける編み師^{ニイマルサンゴウ}203gow氏監修の元、豊島区にゆかりのある“フクロウ”をイメージした「編みふくろうの森」をテーマに池袋のまちを彩ります。

開催2年目となる今年は豊島区制施行90周年でもあり、展示場所を「イク・サンパーク」「南池袋公園」などを含む8か所に規模を拡大しました。また、ワークショップの内容もモチーフづくりだけでなくモチーフのつなぎ合わせや池袋各所の飾り付けまで楽しめるワークも実施します。展示期間終了後の作品は芝生で使用する敷物へと姿を変え、池袋の公園などへ寄贈する予定です。

～「ヤーンボミング」とは～

まちなかの建物や公園を編み物でデコレーションして日常の景色を一変させるアートのこと



2021年度の展示期間、モチーフで彩られたイク・サンパーク内の樹木など

<編み師203gow氏 プロフィール>

（読み方：ニイマルサンゴウ）

風変わりな編み物作品「へんなあみもの」を作り続けている。世の中の全て編み物に見える。街中を編み物で埋め尽くす集団「編み奇襲団」主宰。

百貨店・路面店ショーウィンドウ装飾や雑誌等の背景装飾、美術館・アートギャラリーで立体造形、空間装飾展示、季刊誌連載、編み講師、地域・多世代交流編み会なども手掛ける。



開催概要

イベント名：としま編んでつなぐまちアート2022

期間：2022年9月～2023年1月

◆モチーフ募集 2022年9月7日（水）～11月7日（月）（全国からモチーフを募集）

◆ワークショップ 【①モチーフづくりワーク】：2022年9月～10月 【②つなぎ合わせワーク】：11月上旬予定
 【③編みくるみワーク】：11月下旬予定

◆編みものアート展示 2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）

展示場所：イク・サンパーク（としまみどりの防災公園）/サンシャインシティ/JR池袋駅 いけふくろう/自由学園明日館/
 西武池袋本店（9階屋上）/中池袋公園/東池袋中央公園/南池袋公園

主催：としま編んでつなぐまちアートプロジェクトチーム

<サンシャインシティ / (一社) Hareza池袋エリアマネジメント / (株)日比谷アメニス>

協力：池袋コミュニティ・カレッジ / (株)epietriz / オリムパス製絲(株) / GLOCAL CAFE IKEBUKURO / クロバー(株) /
 自由学園明日館 / 西武池袋本店 / ダイヤ毛糸(株) / DMC / 内藤商事(株) / (株)日本ヴォーグ社 / パピー / ハマナカ(株) /
 東日本旅客鉄道(株)池袋駅 / 文化服装学院ニットデザイン科 / (株)元廣 / ユザワヤ商事(株) /
 RACINES FARM TO PARK / la droguerie 池袋店 / WACCA IKEBUKURO（五十音順）

後援：豊島区

総合監修：編み師203gow

ワークショップ講師：有馬晶子（FrogStudio手しごと部）/今永真実/近藤浩子（パフェプロジェクト東京）/さくらいみか/
 野村理恵（Loop）/横田美奈・山口美和（minamiwa）

特設サイト：<https://sunshinecity.jp/event/entry-22354.html> ※画像はイメージです。※記載内容は変更となる場合があります。

「としま編んでつなぐまちアート」各ワークショップイベント

講師の指導のもと編みものワークショップを通じて地域交流を深め、ひとりひとり編んだモチーフがニットアートへと変わり、池袋に彩りを添えます。

**大規模ワークショップを
11月3日（木・祝）に実施予定!**

▶モチーフづくりワーク

池袋のまちを彩るためのニットアートのもととなるモチーフを編みます。

日時：①10月7日（金）②10月14日（金）③10月21日（金）各日14～16時

場所：①サンシャインシティ 専門店街アルパ1F「GLOCAL CAFE IKEBUKURO」

②イケ・サンパーク内カフェ「EAT GOOD PLACE」

③南池袋公園内カフェ「RACINES FARM TO PARK」

講師：編み師203gow・有馬晶子（FrogStudio手しごと部）・野村理恵（Loop）ほか

定員：＜事前申込＞15名程度

参加料：無料 ※1ドリンクオーダー制（各開催場所）



モチーフづくりのイメージ



つなぎ合わせワークのイメージ



編みくみワークのイメージ

▶つなぎ合わせワーク

みんなで編んだモチーフをつなぎ合わせます。

日時：2022年11月上旬を予定

▶編みくみワーク

公園の木々をメインに、つないだモチーフを巻いて飾りつけます。

日時：2022年11月下旬を予定

★各イベントの予約やモチーフの編み図・募集等の詳細は本プロジェクト特設サイトをご覧ください（<https://sunshinecity.jp/event/entry-22354.html>）

全国からモチーフを大募集

ワークショップに参加できなくても本プロジェクトに気軽に参加できるよう編み師203gow氏がデザインした「編みふくろう2022の編み図（編み物用設計図）」を特設サイトに公開し、全国からモチーフを大募集します。昨年北は東北、南は九州まで4歳から90歳まで老若男女の多様な方に参加していただきました。

募集期間：9月7日（水）～11月7日（月）

応募方法：編み図をもとに編んだモチーフを「①お住まいの地区（例：東京都豊島区）、②ウェブサイトなどに掲載可能なお名前（ニックネーム）をご記入いただいたものを同封の上、以下の住所までお送りください。

※送料はお客様のご負担。お送りいただいたモチーフの一部は公園などへ展示・寄付させていただきます。

作品はご返却いたしかねます。予めご了承ください。

送付先：〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-3サンシャインシティ ワールドインポートマートビル5F

としま編んでつなぐまちアート事務局 <㈱セットアップ> 宛

編みもののアート展示

みんなで編んで飾ったモチーフが、池袋のまちを彩ります。

展示期間：2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）

展示場所：イケ・サンパーク（としまみどりの防災公園）/サンシャインシティ/

JR池袋駅 いけふくろう/自由学園明日館/西武池袋本店（9階屋上）/

中池袋公園/東池袋中央公園/南池袋公園



2021年度の編みもののアート展示の様子

■としま編んでつなぐまちアート2021

第1回目となる昨年は、約480名が編んだ5,000枚超の編みモチーフをイケ・サンパーク等に展示しました。展示終了後一部の編みモチーフをラグにリメイクし、イケ・サンパークに寄贈したほか、豊島区介護予防センターや各施設で様々な形で飾られています。

「としま編んでつなぐまちアート【2021年度完結編】公園の樹木などを彩った編みモチーフラグにリメイクして再び公園へ」ニュースレターはこちら➔<https://onl.bz/Hqaq1zE>



※画像はイメージです。※記載内容は変更となる場合があります

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・鳴海・深野・佐藤・大浦
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00）FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋 TEL.03-6260-4861